

## 森りょうじ リポート。(83号)

～ 皆さんと一緒に、森も動く。～

## ■流政会が動く①…“市民の声”を、届ける。

“皆様からの声を行政に届ける”ために、私たち議員は議会質問や議案審査の場を活用しています。そのような活動と合わせてもう一つ貴重な機会であるのが、市役所内で新年度予算編成(予算を組み立てる作業)を行う際に実施される会派単位での予算要望事業です。市長に直接訴えられることから会派内でも重視しています。

ただ人口増加に伴い税収規模が拡大しているとは言え、まちづくりは常にお金の支出(歳出)が伴うもの。将来世代の負担なども見据え、厳選して要望することも議会として求められる責務と考えます。会派内でしっかり議論を重ねた上で要望書を提出しました。(裏面続く)

## ■流政会が動く②…キャラバン隊を進化!

市議会では住民の皆様と向き合い、意見交換をする場として市議会報告会を開催(半年に1回)しています。その場を通じて皆様から頂く声を政策に変えていく努力をしていますが、基本的な政策面の違いなどもあり、難しい場合も見受けられます。一方、政策や理念を同じとする会派は「声(政策)を具現化しやすい」と感じています。我が流政会では会派単位でも市内各所で意見交換会(キャラバン隊)を実施し、皆様と向き合うことを心掛けています。次回の開催予定は2月上旬です!

## ■各種ご案内

- ①次回の駅頭(84号配布)は年明け1月中旬からを予定。  
※日常活動はホームページ・SNSでご覧頂けます。
- ②平成29年度第4回定例会は11/24-12/14の予定です。  
※注目は流山おたかの森駅北口の市有地に、商業施設・ホテル・音響に配慮したホールなどを整備する計画があり、関連の議案が上程・審査される予定です。

## ○1976年6月12日流山生まれ(40歳)

※サラリーマン家庭(父はNTTに勤務)で育つ  
流山市立新川小、流山市立北部中卒業  
日本大学第一高校、武蔵大学経済学部卒業

○2000年4月 大成建設株式会社に入社(管理部ほか)

○2003年4月 流山市議会議員に初当選(2,692票)

○2011年4月 流山市議会議員二期目当選(4,508票)

○2015年4月 流山市議会議員三期目当選(5,830票)

※政治理念はケネディ大統領の「国が何をしてくれるかではなく、自分が国のために何ができるか」。

○後援会事務所:流山市中野久木559-2

討議資料

森りょうじ

森が動く。



流山市議会議員

討議資料

「政務活動費」の使い方に関して、地方議会には厳しい目が向けられています。

“地方の時代”と言われる中、地方議員の役割は地域の代表役に留まらず、政策立案力の向上も求められています。そのためには必要な費用と感じていますが、同時に市民の皆様から理解される内容でなければなりません。ちなみに流山市は議員一人当たり月4万円が支出されています。

## 森が動く①…10/19

【勉強会に参加@名古屋】

公共施設の管理運営に関して「官民連携の推進」などを考える勉強会に参加しました。

講師は元自治体職員で現在は大学で教鞭をとられている南学先生です。同氏はこのテーマではパイオニア的な存在であり、新しい公共施設運営のあり方を提唱しています。



目から鱗が落ちる提言もありました！

公共施設運営では流山市も省エネルギー型の管理運営（ESCO 事業）や経営戦略的に公共施設を活用する手法（ファシリティマネジメント）を導入していますが、今回の勉強を踏まえ更に先に行く提案を目指していきたいと思えます。

## 森が動く②…10/24

【流政会の予算要望事業@市役所】

“あれもこれも”から、“あれとこれ”へ。平成28年第2回定例会（9月議会）の決算審査を経て、行政内部では平成29年度予算の編成作業が始まっています。（表面の内容より続く）

市政を運営するための基本は計画（何をいつやるか）と予算（お金）の裏付けであり、公金を使用してまちづくりを行う以上、大小関わらず思い付きなどで新たな事業を行うことは馴染みません。そのため、日頃の議会運営の中では新事業を計画に盛り込ませるために、しっかりと調査や研究を積み重ねた提案を行い、議会や行政全体からもその必要性を感じてもらえるよ



8名の仲間と一緒に市長に届けました！

う地道な取り組み（積み重ね）が求められてきます。このプロセスは案外ないがしろにされがちですが、納税者から見て「価値のある、理解できる税金の使い方」という前提に立てばとても大切なことだと思います。世界的にも“民主

WebSite「森りょうじ」を検索！  
また Twitter・Facebook も更新中！

主義のあり方”が再度問われている中で、改めて基本を押さえていく必要があります。

## 森が動く③…10/25

【民間企業の方々に講義@都内】

地方自治や地方政治のことをもっと理解して欲しい…このような思いのもと、以前在職したシンクタンク研究員時代は講演活動などを積極的に行ってきました。今でもそのような機会をいただくことがあり、現場の実態を交えた内容の講話をしています。



講義・親睦会後にパチリ！

過日は大手企業の幹部候補生と言われる皆様に対してお話をしました。

皆様の日常と同じように、企業に関する国の政策ばかりでなく、地方政治の政策に大きな影響を受ける場合もあります。実際に地方自治体が許認可などの決裁権を持つ事業も増えており、まずは地方行政・政治の基礎や流れを再確認することの必要性を論じさせて頂きました。

一方私にとっては政治や行政側にいる方々とのお付き合いが増える中で、経済活動の第一線にいる方々とのコミュニケーションは新たな発見や気づきを頂きます。今後もこのような活動を大切にしていきたいと思えます。

## 森が動く④…11/1-11/2

【総務常任委員会視察@関西】

所属する総務常任委員会で、2つのテーマについて行政視察を行いました。

①大阪府堺市「シティプロモーション認定事業」…行政主体の自治体セールスだけでなく、市民の方々の知恵やアイデアも活用しながら街のPRを進めていく事業です。今後は流山市でも必要になりそうです。

②兵庫県明石市「財政健全化と公共施設配置適正化」…昭和30～50年代に建設した公共施設の老朽化が進んでおり、今後は各自自治体にとって大きな悩み(負担)になると言われています。同市は先に行く取り組みをしていました。

【連絡先】TEL & FAX: 7155-3236  
Mail: ryoji612@peach.ocn.ne.jp